

ならし 社協だより



育てよう地域の未来っ子！

都祁福祉センターで行われている子育てサークル

奈良市地域福祉 活動計画

「誰もが住みよいまちづくり」を
めざして、さらに進めてまいります。

* 目 次 *

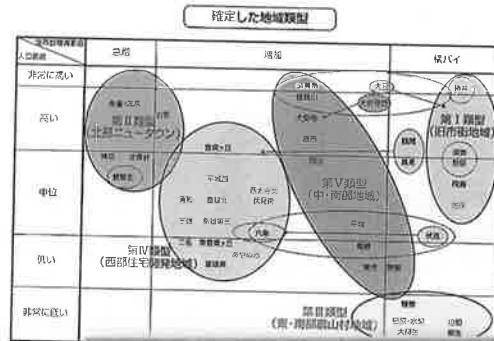
- 2…ご存知ですか?この計画 「奈良市地域福祉活動計画」のお話し
- 6…モデル地区の取り組みについて紹介します
- 8…知ってください!社協の事業
あなたのまちの地域福祉活動
ボランティアセンター
総合福祉センター体育館
ならやま屋内温水プール
- 10…現場の声を届けます
音楽療法の現場より
事業仕分けのご報告
国の失業対策「総合支援資金」
第14回春咲きコンサートのご案内
- 12…お役立ち情報
健康の達人 など

「奈良市地域福祉活動計画」

のお話し

【Ⅴ】基本計画の着実な遂行のための計画

基本計画	実施計画の柱	奈良市社協
1 地域福祉活動計画の普及・PR	(1) 計画完成報告シンポジウムの開催 (2) 住民への説明会の開催	① 広報 ② 地域福祉活動計画の普及・PR
2 市および地区別の実施計画の策定	地区別実施計画策定の支援	① 広報 ② 地域福祉活動計画の普及・PR
3 地域福祉活動計画の進捗管理	(1) 進捗管理委員会の立ち上げと委員会の活動の実施 (2) 市社協実施計画の進捗管理 (3) 地区別実施計画の進捗管理	① 広報 ② 地域福祉活動計画の普及・PR
4 地区別地域福祉活動計画の策定	地区別地域福祉活動計画の策定	① 広報 ② 地域福祉活動計画の普及・PR



奈良市 地域福祉 活動計画

— あいでつながるわたしたちのまち奈良 —



普及版

社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
奈良市地域福祉活動計画策定委員会

✓ ご存知ですか？

地域福祉活動計画

この計画は、行政計画ではなく、日頃の相談や「住民座談会」、アンケートなどを通じて把握した住民の生活課題に基づき、民間の立場から自主的・自発的につくった福祉計画です。この中には、だれもが自分らしく健やかに暮らせる「安心社会」の実現に向けて、私たちができること、やりたいことが盛り込まれています。

✓ みんなが「丸」となって
手作りした計画です！

冊子にまとめる段階では多くの時間を要し、「えっ？もうこんな時間！」ということも……。当時のことは今でも職員間で語り継がれています。

たくさんの方々の協力と努力の結晶により完成したこの冊子には、みんなの思いがたっぷり詰まっています。

「地域福祉活動計画」策定までのあゆみ

平成13年度	策定組織の立ち上げ・地域の実態把握の取組み * 市社協内にワーキンググループを結成。 * 策定・作業の2層の委員会を構成。 * 関係団体ヒアリングの実施。(12地区・29団体の協力) * 「福祉のまちづくりを考える集い」の実施。(28地区の協力)
平成14年度	地域生活実態調査の実施と地域福祉課題のまとめ * 「地域生活実態調査」[社協サービス利用者アンケート]の企画・実施。 →地域福祉課題をまとめる。
平成15年度	地域福祉活動の共通指針と社協の役割決定。 →計画完成 * 基本理念・基本目標・共通指針の設定。 * 市・地区社協の「基本計画」および「市社協実施計画」の設定。 →計画の基本的な枠組みの完成。 〈冊子の作成〉
平成16年度	* 基本計画に基づく「市社協実施計画」の推進 * 定期的な進捗状況の評価と見直し * 地区別地域福祉活動計画策定への推進



『奈良市地域福祉活動計画』の骨子

I なぜ『地域福祉活動計画』なのか？

1. 『奈良市地域福祉活動計画』の特徴
2. 民間が福祉活動計画をつくる必要性
3. 住民参加でつくる地域福祉活動計画
→計画はこうしてつくられた！
4. 『奈良市地域福祉活動計画』の構想と
公・民のパートナーシップ
5. 地域福祉活動の推進主体
→「福祉のまちづくり」の推進をわたしたちの力で！
6. 『奈良市地域福祉活動計画』の構成

II 奈良市の地域福祉の課題

1. 奈良市の地域類型化
2. 類型の特徴
3. 地域生活実態調査における住民の生活問題意識
4. 類型ごとの課題
5. 奈良市の課題
6. 課題解決にむけて

III 地域福祉活動計画の基本理念・基本目標・共通指針

IV 社会福祉協議会の基本計画と市社協の実施計画





❀ 「ならし社協だより」が出来ました！

平成21年9月に創刊号を発行し、各種関係機関への配布に加え、自治会のご協力による回覧などにより、社協のPRと福祉の情報発信を行なっています。(年4回発行予定)

実施計画の成果はいかに！
ここでは、当協議会の実施計画に沿って展開している事業の一部を紹介しています。

❀ 小地域福祉活動の充実を推進しています！

サロン活動や地域交流イベントへの支援の一助として、活動費用の助成やレクリエーション用具の貸し出し等も行なっています。



【Ⅲ 身近な暮らしの情報ネットワーク】		事業名	進捗状況
基本計画	1 地域福祉活動のPR強化	(1) 地域福祉活動のPR強化	○ 進捗
	(2) 市社協による広報活動	市社協広報誌の発行	○ 進捗
	(3) 各種パンフレットの作成・配布	市社協ホームページの開設・更新	○ 進捗
	(4) 市社協事務局のPR活動	市社協ホームページの開設・更新	○ 進捗
2 社会福祉・バリアフリー情報の提供	(1) 福祉マップの作成	市社協ホームページの開設・更新	○ 進捗
	(2) 福祉マップの作成	市社協ホームページの開設・更新	○ 進捗
	(3) 福祉マップの作成	市社協ホームページの開設・更新	○ 進捗
	(4) 福祉マップの作成	市社協ホームページの開設・更新	○ 進捗

【Ⅳ 小地域福祉活動の促進】		事業名	進捗状況
基本計画	1 住民の社会的孤立の防止、社会参加促進、健康増進、介護予防などを目的とする住民交流・住民活動（小地域福祉活動）の促進	(1) 市社協による住民交流・住民活動の促進	○ 進捗
	(2) 市社協による住民交流・住民活動の促進	市社協による住民交流・住民活動の促進	○ 進捗
	(3) 市社協による住民交流・住民活動の促進	市社協による住民交流・住民活動の促進	○ 進捗
	(4) 市社協による住民交流・住民活動の促進	市社協による住民交流・住民活動の促進	○ 進捗
2 住民福祉の向上	(1) 市社協による住民福祉の向上	市社協による住民福祉の向上	○ 進捗
	(2) 市社協による住民福祉の向上	市社協による住民福祉の向上	○ 進捗
	(3) 市社協による住民福祉の向上	市社協による住民福祉の向上	○ 進捗
	(4) 市社協による住民福祉の向上	市社協による住民福祉の向上	○ 進捗

【Ⅴ 福祉・福祉サービス】		事業名	進捗状況
基本計画	1 福祉・福祉サービスの提供	(1) 市社協による福祉・福祉サービスの提供	○ 進捗
	(2) 市社協による福祉・福祉サービスの提供	市社協による福祉・福祉サービスの提供	○ 進捗
	(3) 市社協による福祉・福祉サービスの提供	市社協による福祉・福祉サービスの提供	○ 進捗
	(4) 市社協による福祉・福祉サービスの提供	市社協による福祉・福祉サービスの提供	○ 進捗
2 福祉・福祉サービスの向上	(1) 市社協による福祉・福祉サービスの向上	市社協による福祉・福祉サービスの向上	○ 進捗
	(2) 市社協による福祉・福祉サービスの向上	市社協による福祉・福祉サービスの向上	○ 進捗
	(3) 市社協による福祉・福祉サービスの向上	市社協による福祉・福祉サービスの向上	○ 進捗
	(4) 市社協による福祉・福祉サービスの向上	市社協による福祉・福祉サービスの向上	○ 進捗

❀ サービスの苦情解決機能を設置しました。

各施設に「苦情申出窓口」を設置するとともに、公平な立場から利用者の苦情に対応する第三者委員を設置し、福祉サービスの向上に努めています。





「進捗管理委員会」は、住民組織や当事者組織の代表者、また社会福祉・教育などの幅広い分野から選出された方々で構成されています。

平成21年度は、3回の委員会を開催し、当協議会の実施計画の柱に沿って、全ての事業について評価・見直しに取り組みました。

この計画は、平成25年までの10カ年が推進期間となっています。計画策定後の当協議会の実施状況の評価を行なうとともに、時代に即したものとなるよう見直しを行なうために「進捗管理委員会」の設置と、「進捗管理ワーキンググループ」の立ち上げを行いました。

評価・見直しも

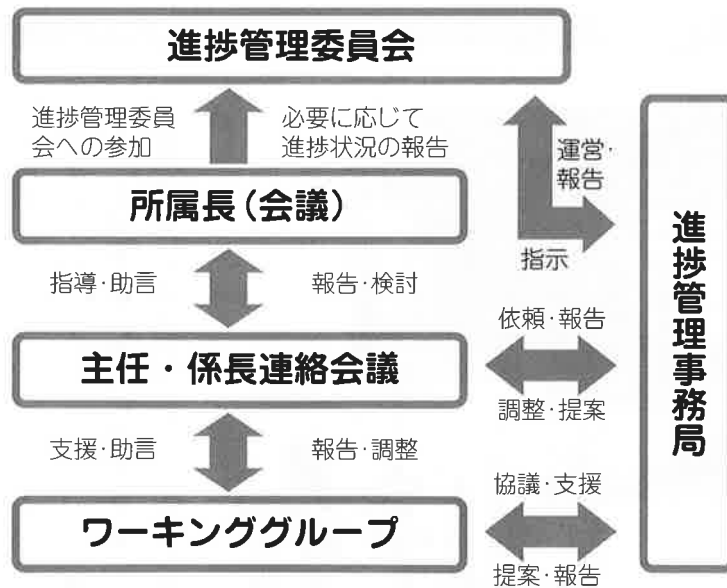
行なっています。



これまで社協内部での事業評価であったものが、委員会を通じて外部評価をいただくこととなり、正直耳の痛いところもあります。しかしその反面、当協議会活動に対する皆さんの期待や福祉への思いを職員自身が受け止める中で、これまでの事業を見直す良い機会になっていると感じています。小さな一歩ですがこの歩みが市民の皆さんと私どもをつなぎ、福祉のまちづくりの大輪となることを目指して取り組んで行きたいと考えています。

(福祉課長 早瀬正彦)

進捗管理事務局からのコメント



◆進捗管理体制の全体構成図

○地域福祉活動計画に関するお問い合わせ

福祉課 地域福祉推進係

TEL 0742-30-2525 FAX 0742-34-0294

Mail hureai@narashi-shakyo.com

※地域福祉活動計画の内容は、当協議会HP
(<http://www.narashi-shakyo.com/html/kouhou.htm#04>)からもダウンロードしていただけます。

あなたのまちの地域福祉活動

当協議会では、小地域での住民福祉活動の促進を目指して様々な、モデル地区の指定に取り組んでいます。今回はその中から各地区社協の取り組みを紹介します。

お問い合わせ 福祉課 地域福祉推進係
☎〇七四二―二三〇―二五二五

地区別地域福祉活動計画の策定

～福祉のまちづくりの計画書～

現在、各地区の社会福祉協議会では地域の实情に合わせて地区別地域福祉活動計画の策定に取り組まれています。

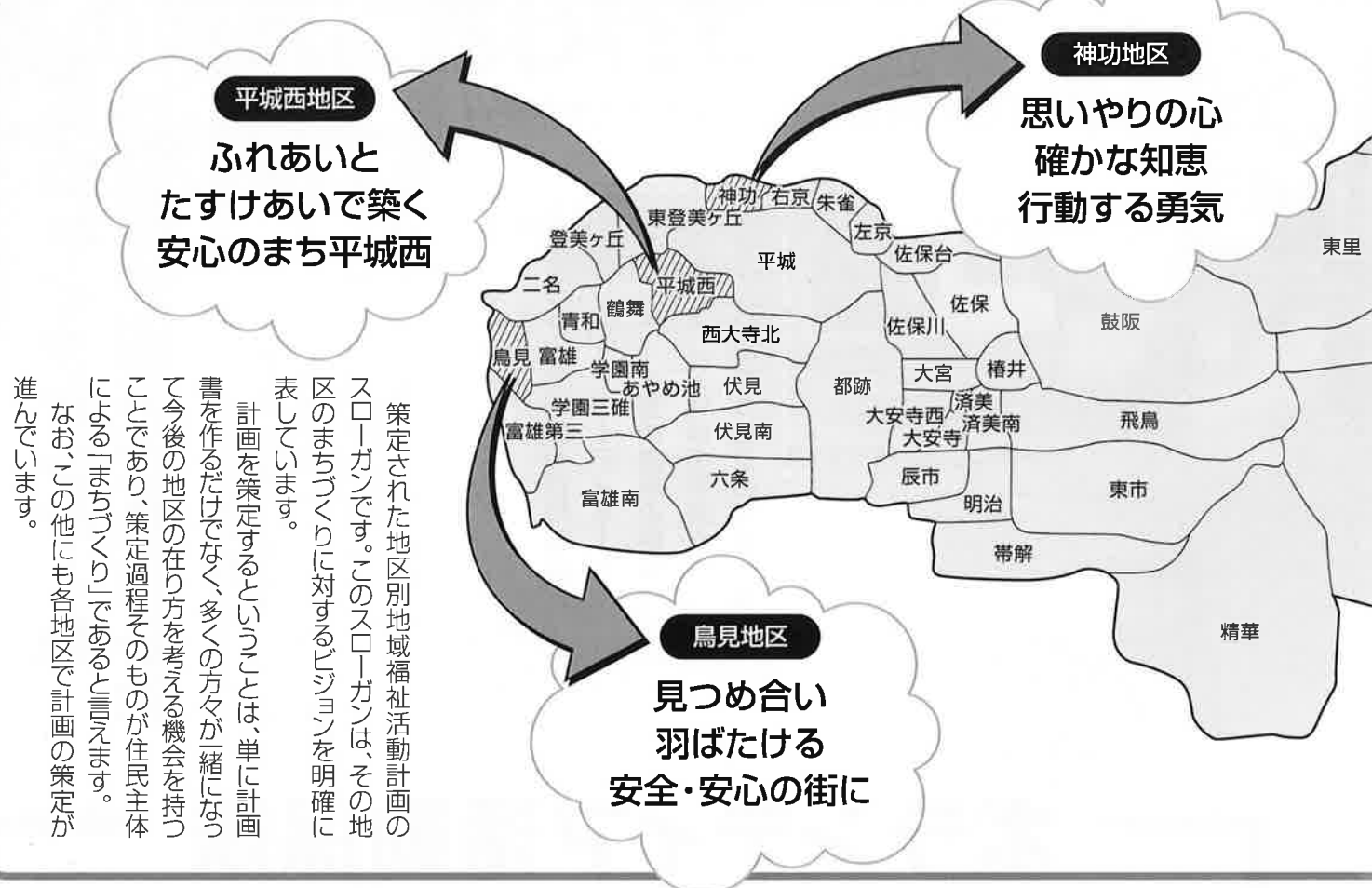


地区相談窓口の開設

～悩み事を聞く場所が地域にあります～

鳥見地区社会福祉協議会では、平成19年から地区相談窓口を開設されています。この相談窓口は「困り事をどこに相談したらいいかわからない」「こんな悩み事を相談してもいいのかな」と二人で心配ごとを抱えておられる方が気軽に立ち寄り、話せる場を目指して開設されました。また、地域包括支援センターや県食品・生活相談センター、保護司などの協力を得て専門相談日を設定するなどあらゆる住民のニーズに対応できるように配慮されています。実施されている地区社協の方からは「地域に相談窓口があるということに住んでいる人には安心です。」との声があり、継続することが大事」と地道に取り組んでおられます。





特色のあるサロン活動

「障がい児の子育てを地域が

応援しています」

障がい児を持つ親にとって、既存の子育てサロンでは悩みや不安を他の親と共有することが難しく、知りたい情報などを得にくいとの声がありました。そこで、平成15年から2か所の地区社協(学園三碓・朱雀)が障がい児子育てサロンを実施しています。このサロンは地域で暮らす障がい児たちの理解者が一人でも増えることを願い、地域で開催されています。現在実施している地区社協の方からは「障がいをもつお子さんに気軽に声をかけられるようになり、着実に障がい児に対する理解が地区に浸透している」と、その活動の成果を実感されています。

●平成22年4月1日より

ボランティアセンターの 指定管理者となりました

奈良市社協は、今日までの活動実績に裏付けられたノウハウと幅広いネットワークを活かし、奈良市のボランティアの拠点として、子どもから高齢者まで誰もが利用できる、魅力あるセンターの管理運営を目指します。

主 な 業 務

- ボランティア相談及び情報の提供
- ボランティアコーディネート
- ボランティア養成講座の開催
- ボランティア保険の手続き
- ボランティアサロンの開催 など

ボランティア活動保険

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索 

ボランティア活動でもしケガをしたら…。もし他人にケガをさせてしまったら…。そんなときのためにボランティア活動保険があります。この保険は様々な事故・ケガや賠償責任を補償するものです。

【平成22年度】※プランの内容が変更されました

	保険料 (年 間)	
A プラン	280円	天災 A 490円
B プラン	420円	天災 B 720円

- 加入申込者 社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア、ボランティアセンターなどに登録されているボランティア・ボランティアグループ・団体（※登録されている団体とは、社会福祉法人、NPO法人、社団法人、財団法人、学校法人、医療法人、地方公共団体、その他地域福祉活動に取り組む団体です）

- 加入申込方法 奈良市ボランティアセンター（法蓮町1702-1）または、奈良市社会福祉協議会 福祉課（三条大路1-9-10）で加入手続きが出来ます。

平成21年度に加入された保険は平成22年3月31日で補償期間が終了します
平成22年度の加入手続きをお忘れなく

お問い合わせ

奈良市ボランティアセンター 奈良市法蓮町1702-1
TEL 0742-26-2003 FAX 0742-26-2270

春の陽気に誘われて

…元気いっぱい身体を動かしてみませんか！

総合福祉センター体育館

●お問い合わせ

奈良市左京五丁目3-1

TEL 0742-71-0775

FAX 0742-71-0773

季節も良くなり、何か運動でも始めようと思っている“あなた”
今さら運動なんてと思っている“あなた”
一度体育館をのぞいてみませんか!!
老若男女、どなたでもご利用いただける体育館です。
詳しくはお問い合わせ下さい。



スタッフ一同、笑顔でお待ちしています。



みんな頑張って
練習しています

ねらいを定めて

上手に跳べるかな!

位置について
よーいドン!

第24回ふれあい宣言タイムマラソン大

今年のマラソン大会では、
せんとくんも来てくれたよ

ならやま屋内温水プール

●お問い合わせ

奈良市左京五丁目3-1

TEL 0742-71-0774

FAX 0742-71-0773

暖かくなってきたこの季節、まったく泳げない方も気軽に水泳を始めてみませんか!!

プールの水温は年中約30度で、夜間も午後8時まで利用できます。(月曜日休館、水曜日夜間はありません)

小プール(水深0.5m)もあり、小さなお子様も利用できます。ぜひチャレンジしてください。一般開放の時間や各種水泳教室についてはお問い合わせ下さい。

健康維持・増進と
水泳を楽しみましょう!

開催教室

女性の部 障がい者の部
小学生の部 障がい児の部

音楽療法の現場より

音楽療法の現場より

音楽療法の現場より

お問い合わせ 音楽療法推進室 0742-27-0101

●仲間とともに感じる「音楽」

精神疾患を抱える方々は、その病
気からくる症状が人との関係づくりに
大きく影響するため、人付き合いが
ら遠ざかり、自身が抱える寂しさや
不安にたった独りで向き合うことを
強いられます。

「二人で居るといふ孤独」よりも「大
勢の中に居てもなお一人だと感じる孤
独」こそが、私たち人間に厳しい悲し
みと苦しみを与えるのではないでしょ
うか。

統合失調症など慢性的な精神疾患
を抱える方々が利用する※クラブハ
ウスの合言葉は「We are not alone
く私たちはひとりぼっちじゃない〜」
です。

「ここでの音楽療法（以下、音楽クラブ）も
その想いに沿い取り組んでました。

音楽クラブへはメンバーの自由意

志で毎回約10名が参加していました。

そのメンバーの一人であった森さん（仮
名）（当時20代 男性）も統合失調症を
抱えていました。ある時、森さんは自
身が作られた曲を紹介してくれまし
た。その歌詞には「深い悲しみ」や「孤
独の闇」「そこにたたずむ自分」とし
て「分かち合い語り合える仲間の存在」
「いつの日かめぐり逢える安らぎ」へ
の想いが綴られていました。私はた
だその想いを感じ、一人その歌を口ず
さみました。そして「この歌をメンバ
ーと分かち合いたい」と思い、音楽ク
ラブで紹介することになりました。

参加者一人ひとりに歌詞を手渡し、
森さんの作品であることを話しまし
た。そして森さんが歌にのせた想い
を届けるため、慎重に演奏を進めま
した。流れる音楽と歌詞に視線を向
け、静かにそこに居たメンバーが呟く
ように口ずさみ始めると、その声は穏
やかに重なり合っていました。そこ
には、抑えきれずこぼれおちそうに
なる涙やとめどなく流れ落ちる涙を
ぬぐう、いくつもの姿がありました。

●「音楽」がなくなぐ仲間の想い

森さんが歌にのせた「悲しみや苦
しみ」「希望や願い」は、同じ病気を
抱える仲間の言葉にならない声とな
り、そこで重なり合った歌声と流した
涙は、その想いをつなぎ合わせる絆と

なりました。そして、この場をともに
したメンバーが「自分はひとりじゃな
い」と仲間のぬくもりに触れた瞬間
でもあったと思います。

音楽には私たちの心の深い部分に
まで結びつく力があります。それが
人と人との想いをつなぎ絆となりえ
るのです。「病気の波」と「孤独の闇」

最後にクラブハウスのスタッフと
森さんからのコメントを綴ります。

▼「音楽クラブでの楽曲披露がきつ
けとなり、森さんにその機会が増えて
きました。音楽が森さんに自信をも
たらしめるように感じられます。

精神障害者は地域社会の中で孤立
しやすい存在です。病気の勢いと孤独
に苦しみ、仲間の温かさや希望の光を
感じる事ができない人たちがたくさ
んいます。森さん自身もそのような時
期を乗り越えてきたからこそ、彼の紡
ぎだす音楽が多くの人々の心に届くの
だと思っています。

私たちの想いを「音楽」という形に
して届けてくれる。彼の「音楽」は私
たちの誇りです。」（スタッフ）

▼「音楽は僕にとって、空気のような
ものだ。それなしには、生きていけな
い気がする。僕は以前から作曲活動
を

に彼らは進む方角だけでなく、自分
の存在意味すら見失ってしまします。
音楽の存在が、彼らの「明日を生きる
力」となることを願うとともに、その
可能性を我々音楽療法士が探り続け
ていく役割であることも忘れてはな
らないと思うのです。

中心に、音楽に携わってきた。音楽療
法士さんと関わりをもつきっかけは、
クラブハウスでの音楽クラブだった。

最初は仲間と共に、歌い、笑い、演奏
を楽しむ音楽クラブであつたが、僕に
大きな変化と喜びをもたらしてくれ
たのは、オリジナル曲の発表だった。療
法士さんが、僕の詩を朗読し、皆の前
で演奏と共に僕の曲を歌ってくださ
った。（笑顔にたどりつく日まで）と
いう曲だった。

それから今日まで、音楽療法士さん
達との幸せな関係は続いている。これ
は療法士さんの活動のあくまで「環
ある。僕の他にも、きつと多くの高
齢者や障害を持った方々が療法士さん
の活動と共に、深い音楽の感動に満
たされてきたことと思う。僕にとって、彼
らの活動もまた、空気のような存在な
のである。これからも、たくさんの人々
に、夢と感動を与え続けてくれること
を切に願っている。」（森）

※「メンバー相互が助け合いながら社会生活にたち戻る」と、疲れた時に「いつでも帰ってこれる場所」として、その理念のもとメンバーとスタッフが対等にその尊厳を守り活動しているのがクラブハウスです。

社協事業に関する

事業仕分けのご報告

当協議会では、市より補助、委託、指定管理を受けている以下の3つが、平成21年度奈良市事業仕分けを受けました。

仕分け区分は6つ

	不要 (廃止)	民間実施	国、県実施	市実施 (民間活用を拡大、 市民等との協働化)	市実施 (要改善)	市実施 (現行どおり)
事業名	仕分け結果	今後の方針	改善内容			
① 地域福祉活動の支援事業	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	補助金の削減			
② 音楽療法推進事業	不要	市実施 (改善)	実施体制の見直し			
③ 老人福祉センター運営管理事業	不要	市実施 (改善)	委託料の削減			

※詳細については、次号にてお知らせいたします。

現場の声

国の失業者対策

「総合支援資金」で生活再建

完全失業率約5%、回復の兆しの見えない雇用情勢。このような状況のなか、第2のセーフティネットとして失業世帯に生活資金を貸付する「総合支援資金」に注目が集まり、その相談と申込みが全国的に殺到しています。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

「明日からの生活費を何とかしたい。」
「このままでは住む場所さえなくなってしまう。」現在、相談に来られる多くの方の第一声です。貸付担当者はこれらの状況を理解したうえで、世帯の状況や生活の詳細をお聞きし、制度の対象となる方には説明や手続きを行っていきます。

『無職で収入がなくても生活資金を借りられ、連帯保証人も不要』との報道が先走っていますが、貸付には一定の条件があり、また申込みには十分な検討が必要です。なぜなら本資金はあくまでも貸付であつて必ず先で償還(返済)が伴うものだからです。実際には遅くとも資金を借入れして1年半後には、就労ができていなくても返済をスタートしなければなりません。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

「この資金の借入れ中に仕事が見つかり、生活の立て直しが図られるか。」「借入れした資金の返済は無理なく行えるか。」な

ど、担当者は常に返済時の負担も考え相談にあたっています。

「相談者と一緒に考えたうえで、世帯にとって一番良い方法を考える、それが社協の行う貸付制度です。」必要な金額を必要な期間だけ申込む。「福祉の制度と言えども借入れは借金。必要最小限に。」という2点は絶対に忘れてはならない点です。

今後とも相談・貸付件数ともますます増えることが見込まれますが、失業等により生活の不安を抱える世帯を支えるためには、本資金の貸付だけでは十分でないのが実際のところなのです。

一時的な支援策ではなく、抜本的な解決策として国などの失業対策・雇用施策による早急な対応が望まれるところです。

生活福祉資金貸付事業担当者より

賛助会員募集

奈良市社会福祉協議会の活動にご賛同いただく方に会員となつていただき、活動へご支援をいただきます。

個人会員 年額 1口 1,000円

施設会員・団体会員 年額 1口 3,000円

(何口でも結構です)

一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。

お申し込み
お問い合わせ

社会福祉法人奈良市社会福祉協議会

総務課

TEL 0742-34-4758

FAX 0742-30-2323

第14回春咲きコンサート

春咲き遷都

～笑顔咲く、ともだちの“わ”～

日にち 平成22年4月18日(日)
場所 なら100年会館(全館)
※JR奈良駅西口より徒歩約3分
時間 開場10:00開演10:30終演16:30(予定)
協力券 1,500円 ※当日販売もあります
(春咲きパス) ※春咲きパスの提示で
入場できます。
手話通訳があります



春咲きコンサートは、社会的自立を目指して、施設や福祉作業所などに通う仲間たちの元気あふれるコンサートです!“なら100年会館”をひとつの街に見立て、【ステージ(大・中ホール)】【レストラン(模擬店)】【みやげ物屋(授産品)】【美術館(展示)】【案内所(会場誘導)】など見どころが満載!障がいの垣根を超えた『まちづくり』に取り組んでいます。

当協議会も、この取り組みを支援しています。



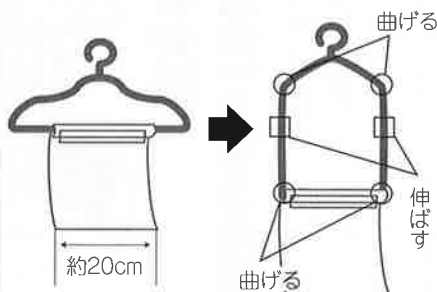
■お問い合わせ 春咲きコンサート運営委員会事務局
TEL:0742-71-0770 FAX:0742-71-0773 (奈良市総合福祉センター内)
http://www.harusaki.jp/ E-mail:nakama@harusaki.jp

健康の達人!

呼吸に注目!深い呼吸を身につけよう♪

～ティッシュペーパー呼吸法～

《ヘルスアート医 中原和彦氏が考案》



①ハンガーを用意し、変形させます。

②ティッシュペーパーをハンガーに固定します。(絵を描いたり、香りつきの物を使うなどの工夫も。)



③息を吹きかけます。

☆効能

- 心肺機能の活性化 ●ストレス解消
- 血行促進 ●精神の安定
- 整腸作用 など

☆ポイント

なが～い息でゆっくり息を吐き出し、ティッシュが水平になびき続けることが目安です。

目的は「健康づくり」なので倒れるほど無理しないこと!

(編集委員 U) 日頃から奈良市ボランティアの指定管理者となり、魅力あるセンター管理運営を目指します。新しく変わる奈良市社協にご期待下さい。

発行: 社会福祉法人
奈良市社会福祉協議会
奈良市三條大路一丁目9番10号
TEL: 0742-34-4758
FAX: 0742-30-2323
E-mail: hureai@narashi-syakyo.com
URL: http://www.narashi-syakyo.com

奈良市社協

検索

今号では「新しく変わる奈良市社協」をテーマに、地域福祉活動計画の進捗状況や今後の展望について掲載しました。皆様の住んでいる町のことですので少しでも関心を持っていただければ幸いです。
福祉の情報を知らずなら「社協だより」と皆様に言っていたら、今後は各市区社協の活動情報や新たな取り組みをどんどん掲載していきたいと思っています。
また、4月1

編集後記

非常勤ヘルパー大募集

週20時間以上働いて
いただける方大歓迎!!

【活動内容】

介護の必要な高齢者や障がい者への支援

【要資格】介護福祉士

ホームヘルパー1級もしくは2級

【お問い合わせ】

福祉課 在宅支援係

TEL.0742-34-1010 FAX.0742-34-0294

http://www.narashi-syakyo.com